

# 金沢大学法学類月報

第47号 2017年11月25日発行

編集・発行：金沢大学法学類広報委員会  
協力：金沢法友会法学類広報プロジェクト



例年より早めに初雪の便りも聞かれ、冬の訪れが感じられるようになりました。法学類月報第47号では、10月より赴任されました洪淳康先生のエッセイ、台湾留学のレポート、法学部OB山崎詩朗さんからのご寄稿をお届けします。



## ◆◆教員エッセイ◆◆

### 第14回 洪淳康先生（経済法）

#### ◆「現代と伝統が共存する町での毎日」

2017年10月1日に着任しました、洪淳康（ほん・すんがん）です。専攻は経済法です。出身は韓国・ソウルですが、父親の仕事の関係で、中学生のとき、京都に住んでいたことがあります。金沢のことを最初に知ったのはその時ですが、実際に訪れたことがあるのは、東京で過ごした、大学院時代です。

韓国で大学を卒業した後、しばらくの間、会社勤めをし、再度大学院へ入りましたが、経済法を選んだ理由は、経済と接点が多く、世の中の流れが早く反映されるからです。ただ、その分、フォローするのは容易ではありませんが、金沢に来て、毎日、金沢駅の鼓門と金沢城の石垣の前を通りながら、現代と伝統の共存を感じるたび、目先の動きにとらわれすぎず、その背景にある原理や変化を正確に捉え、極めていくことの大事さと努力の必要性を噛みしめております。また、その成果を教育で還元できるように努力する所存です。

まだ現時点では、授業をしてから1ヶ月しか経っておりませんが、向学心溢れる学生が多く、日々やりがいを感じ、また、刺激を受けております。

みなさんと一緒に切磋琢磨しながらさらに成長していきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

## 台湾留学を経て



今年の8月、大学の留学プログラムで台湾に三週間行ってきました。まず前期の間に中国語Bを履修し、書類やパスポートの申請など準備を進め、テストを終えて夏休みに入るとすぐ台湾へ。金沢大学からの留学生は4人で、空港でほとんど初めて顔を合わせる事となり緊張しましたが、すぐに打ち解けることができました。

台湾での留学プログラムは基本的に午前中に授業が行われ、午後は自由行動です。授業では積極的な発言や、グループによる活動や発表を求められました。日本人留学生が多かったもの

の、なかにはドイツ人、フランス人学生もいて、むしろ英語でのコミュニケーションにとっても苦労しました。

自由時間には台湾ならではのご飯を食べたり、お土産などを買ったりしていました。夜市も日本のお祭りの様で毎日通っても飽きないほど楽しかったです。観光地に行くこともしましたが中でも印象に残っているのは「千と千尋の神隠し」のモデルとなった九份です。夜の暗さの中に立ち並ぶ屋台やたくさん提灯は圧巻で、映画の世界に迷い込んだ様な気分になりました。

最初は不安だらけでしたが、行ってしまえば時間が経つのは速いです。留学したことでしか得られないこの経験を将来に活かせるようにしていきたいと思います。

土屋創平（法学類2年）



### なぜ公務員を目指すのですか？

みなさん、初めまして。2007年3月に当時の金沢大学法学部を卒業しました山崎詩朗と申します。現在は長野県内の町役場にて奉職しています。

さて、昨今公務員を目指している人が多いようですが、なぜ公務員を目指すのでしょうか。不祥事を起こさない限りクビにならない、「安定している」からでしょうか。実は、そこまでの安定はありません。官報には「能力不足」を理由に分限免職となった国家公務員の氏名が「ちょくちょく」掲載されています。また、近年導入された人事評価制度等により、「能力不足」を理由として、職員を分限免職にした地方自治体が報道されています。

では給料が良いからでしょうか。残念ながら、これも誤解です。公務員労働組合が「民間企業との給与格差の是正」を目標にしているくらいですから、決して高くない事が想像できるかと思います。「残業もなく、暇で、のん気」な御役所仕事を想像しているかもしれませんが、実際には、その年代を問わず、ストレスから休職・離職している人も多いです。

3年から4年ほどで人事異動により、「延滞金の回収担当」から「動物の管理担当」まで、まるで転職するかのような配置換えが起こるのは普通の事ですので、専門性をつける事は極めて難しいです。

それでも敢えて公務員を目指したいという人は、「高い志（目的意識）」と「学習意欲」と、「ほんのちょっぴり」の「ツラの皮の厚さ」を備えて挑戦してください。

山崎 詩朗（2007年卒業 長野県信濃町役場勤務）



「カイチ」キャラクターデザインコンテストに、多数のご応募いただき誠にありがとうございました！実に48通もの個性的ですばらしい作品がそろい、審査に時間を要しております。結果については次号にてお知らせいたしますので楽しみに！

法学類HP  
へGO!



- 法学類の学生、卒業生、教員に関するイベント等の情報を、ぜひお寄せください。
- 関係者の皆様のご寄稿を歓迎します。採用された方には、法学類グッズを進呈します。
- 本誌のバックナンバーは、金沢大学法学類 Web サイトに掲載していますのでご覧ください。<http://law.w3.kanazawa-u.ac.jp//category/brochure/geppo>  
また、メールでの定期配信（無料）をご希望の方は、金沢大学人間社会系事務部 学生課 ([n-kyomu@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:n-kyomu@adm.kanazawa-u.ac.jp))までお申し込みください。
- お読みになっただご意見ご感想は、上記メールアドレスまでお寄せください。